

ASI クレームガ イド

第1版

2017年12月

アルミニウム管理イニシアチブ (ASI)

ASI はアルミニウムのバリューチェーンに関する非営利の標準化および認証機関である。

当団体のビジョンは、持続可能な社会に対するアルミニウムの貢献を最大化することである。

当団体のミッションは、アルミニウムの責任ある製造、調達および管理について認識し、協力して発展させていくことである。

当団体のバリューは、以下に示すものである。

- 全ての関連するステークホルダーグループの代表者の参加を促進および実現することにより、当団体の業務および意思決定プロセスを開かれたものにする。
- 鉱山から下流のユーザーまで、すなわちボーキサイト、アルミナ、アルミニウムのバリューチェーン全体にわたる理解を促進する。

全般的な問い合わせ先

ASI はこの文書に関する質問やフィードバックを歓迎する。

Email : info@aluminium-stewardship.org

電話 : +61 3 9857 8008

郵便 : PO Box 4061, Balwyn East, VIC 3103, AUSTRALIA

ウェブサイト : www.aluminium-stewardship.org

免責事項

この文書は、ASI 定款、または適用される国、州、地方自治体の法律、規則または本文書に含まれる事項に関するその他の要請による要求事項を置換する、抵触する、またはその他の方法で変更することを意図するものではなく、またそれを実施するものでもない。この文書は、一般的な指針のみを示すものであり、本文書に含まれる事項に関する完全かつ権威ある言明とみなしてはならない。ASI 文書は時折更新されており、ASI ウェブサイトに掲載されたバージョンは、それ以前のあらゆる他のバージョンに優先する。

ASI の公用語は英語である。ASI は、さまざまな言語で翻訳を用意することを目指しており、これらは ASI ウェブサイトに掲載される予定である。バージョン間に不一致がある場合は、公用語バージョンへの参照を優先するものとする。

ASI クレームガイド

目次

1. はじめに	1
1.1. 持続可能性基準およびクレーム.....	1
1.2. 本ガイドの目的.....	2
1.3. 本ガイドの適用性.....	2
1.4. 本ガイドの遵守.....	2
1.5. 法令遵守.....	2
1.6. 関連する ASI 文書.....	2
1.7. 本ガイドのレビュー.....	3
2. 本ガイドの対象となる ASI クレームの種類	4
2.1. ASI メンバーシップのクレーム.....	4
2.2. ASI 認証のクレーム.....	4
2.3. 他の認証プログラムでの ASI クレームの使用.....	4
2.4. その他のマーケティングクレーム.....	5
2.5. 非メンバーによるクレーム.....	5
2.6. クレーム使用料（追加料金なし）.....	5
3. ASI 関連の全てのクレームに関する一般要求事項	6
3.1. はじめに.....	6
3.2. ASI の一般表記.....	6
3.3. 誤解または混乱を生じさせる使用を回避するための原則.....	6
4. ASI メンバーシップのクレーム	7
5. ASI 認証のクレーム – パフォーマンス基準	9
6. ASI 認証のクレーム – 加工・流通過程の管理（CoC）基準	12
7. クレームの承認	17
7.1. 承認が必要な場合.....	17
7.2. 承認プロセス.....	17
7.3. 更新および報告.....	18
7.4. 一般的なマーケティングおよびコミュニケーション – 承認不要.....	18
8. ASI ロゴおよび利用の要求事項	19
8.1. ASI スタイルガイド.....	19
8.2. 例外事項.....	19
8.3. QR コード.....	19
9. 監視および実行	20
9.1. クレームの使用の監視.....	20
9.2. メンバーによる不適切な使用が特定された場合の対応.....	20
9.3. 非メンバーによる不適切な使用が特定された場合の対応.....	21
10. ASI へのお問い合わせ	21
11. 用語集	22
付録 1 – クレーム承認要請	25

1. はじめに

1.1. 持続可能性基準およびクレーム

ASIのような自発的な持続可能性基準は、参加組織によるクレームの実行を可能にする。これらのクレームは、持続可能性の3つの柱（社会、経済、環境）の1つ以上に関する製品、プロセス、またはビジネスの差別化に役立つ。

一般向け／対顧客、または企業間（B2B）のクレームがあり、それらは通常、以下に関連している：

- 基準システムの目的または使命
- 基準システムへの参加
- 基準の遵守
- システムの影響
- 一般的なマーケティングまたは広告宣伝のクレーム¹

ロゴは、持続可能性クレームの最もわかりやすい形態である。顧客および消費者が基準を満たす製品を確実に特定できるよう、多くの標準化団体がロゴを使用している。ASIの目的において、主張または表示（「クレーム」）は文書化され、以下のいずれか1つ以上で構成される：

- ASI ロゴの使用
- 「ASI 認証」番号の使用
- ASIに関するテキストクレーム（ロゴ内またはロゴと併用、もしくは単独）
- クレームの詳細へのアクセス情報（ウェブサイトリンクなど）

ビジネスパートナーおよび最終的には消費者もしばしばクレームに依存するため、クレームは、不正確であったり、誤解を生じさせるものでないことが必須である。一部の管轄区には、一定の用語および概念（「持続可能」、「リサイクル」など）をマーケティングで使用する場合の法的制限がある。実際に基準で求められているまたは保証されているものを超えるパフォーマンスレベルを、明白に有しているように見せる、または暗示するクレームは、「グリーンウォッシング」（環境配慮をしているように装いごまかすこと）として訴えられる可能性がある。

ASIは、すべての関連するASI関連のクレームを管理し、それらの信頼性と正確性の双方を保証する明白な責任を負う。アルミニウムバリューチェーンに多様な業界およびサプライチェーン活動が含まれていることを前提に、さまざまな加入者およびそのステークホルダーに向けて、さまざまなクレーム形式および異なる関与方法が用意されている。本ガイドは、ASIメンバーがクレームを実行する方法の原則と実施例の双方を記載している。これは、ASI関連のクレームに関する規則に従うすべての「ASIメンバー」および支援組織の利益を目的とし、ひいてはプログラムの完全性および価値の継続を支援するものである。

¹ ISEAL Alliance (ISEAL アライアンス) *Sustainability Claims Good Practice Guide*, 2015年5月 出典：
www.iseal.org/claims

1.2. 本ガイドの目的

ASI クレームガイドの目的は、「ASI 認証」および ASI メンバーシップに関して実行されるクレームについての規則、ならびにそれを支える手引の提供である。本ガイドでは、特に以下の事項を説明する：

- ASI メンバーシップに関連するクレーム
- 「ASI パフォーマンス基準」に関連するクレーム
- 「ASI 加工・流通過程の管理基準」に関連するクレーム
- ASI ロゴおよび QR コードの使用
- 監視、実行、および苦情

1.3. 本ガイドの適用性

「ASI メンバー」が ASI 関連のクレームを実行する場合、および非メンバーが ASI 関連のマーケティングクレームを実行する場合は、必ず本ガイドを使用しなければならない。本ガイドは、他のステークホルダーが ASI 関連のクレームを理解しやすくなるよう、公開もされている。

1.4. 本ガイドの遵守

「ASI メンバー」が本ガイドに定めた 1 つ以上の規則および条件を遵守しない場合、ASI は ASI ロゴの使用権を取り消すか、または ASI メンバーシップを一時停止または終了することができる。

メンバーまたは非メンバーにより、ASI ロゴまたはクレームが不適切に使用されている、もしくは ASI について誤解が生じる可能性があるか、または不正なクレームまたは表示があった場合は、調査・対応いたしますので、すぐに info@aluminium-stewardship.org までご連絡ください。関連する場合は、「ASI 苦情解決制度」の手続が適用されます（セクション 9 参照）。

1.5. 法令遵守

ASI 関連のクレームを実行する組織はそれぞれ、常に「適用法令」（ラベル表示、広告、および消費者保護に関連する適用法令および規則、ならびに独占禁止法（独占禁止・競争に関連する適用法令および規則）など）を遵守する責任を負う。ASI は「適用法令」の違反、または他の組織によって実行された第三者の権利の侵害について、一切責任を負わない。

1.6. 関連する ASI 文書

ASI は、プログラムに役立つさまざまな情報を公開している。以下の事項の詳細については、ASI ウェブサイト (www.aluminium-stewardship.org) を参照されたい：

- ASI メンバーシップ
- 「ASI 基準」 - パフォーマンス基準と加工・流通過程の管理基準
- 「ASI 認証」と ASI 保証
- メディアリソース

1.7. 本ガイドのレビュー

ASI 事務局は、ASI クレームガイドの内容、実施、および要求事項の監視について、メンバーおよびステークホルダーへの関与を続ける。本ガイドは、実施経験を考慮し、手引および手順の改善可能な箇所を特定するため、定期的にレビューされる。

2. 本ガイドの対象となる ASI クレームの種類

2.1. ASI メンバーシップのクレーム

ASI には以下の 6 つのメンバーシップクラスがある：

- 「製造および加工」
- 「産業ユーザー」
- 「市民団体」
- 「下流サポーター」
- 「協会」
- 「総合サポーター」

すべての ASI メンバーは一般に、顧客、供給者、消費者、メディア組織、およびステークホルダーに対し、自分の **ASI メンバーシップ** についてのクレームを実行することができる。

ASI メンバーシップに関連するクレームは、メンバーが ASI への申請書に記載した範囲と一致しなければならない。詳細については、セクション 4 を参照されたい。

ヒント：

組織のマーケティングおよびコミュニケーションチームのメンバーは、自分の組織内の ASI 担当者の連絡先を把握しておく。担当者は、組織の ASI メンバーシップまたは認証の範囲を知っている。担当者が不明の場合は、ASI 事務局 (info@aluminium-stewardship.org) にお問い合わせください。

2.2. ASI 認証のクレーム

「製造および加工」ならびに「産業ユーザー」のメンバーシップクラスの「ASI メンバー」は、「ASI パフォーマンス基準」に対する「ASI 認証」の取得が必要であり、また任意で加工・流通過程の管理 (CoC) 認証の取得に努めることもできる。

認証を受けたメンバーは一般に、顧客、供給者、消費者、メディア組織、およびステークホルダーに対し、自分の **ASI 認証** についてのクレームを実行することができる。

クレームは、「ASI メンバー」が取得した「ASI 認証」と種類および範囲が一致していなければならない。詳細については、セクション 5 および 6 を参照されたい。

2.3. 他の認証プログラムでの ASI クレームの使用

ASI は、材料の責任ある調達のための関連する部門別制度（建築および建設部門など）で、ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 認証を表示することを奨励している。こうした制度で CoC 認証または「ASI アルミニウム」または ASI クレジットに関するクレームを実行する認証メンバーは、これらの制度で定められているクレームに関する追加規則にも従わなければならない。詳細については、セクション 6 を参照されたい。

2.4. その他のマーケティングクレーム

ASI メンバーは、ASI メンバーシップまたは認証に関連する企業の取り組みまたは支援の表現に関連しているが、必ずしも ASI の基準に基づかず、また ASI の基準によって保証されないクレームも実行できる。たとえば、その他のマーケティングクレームには、ASI の作業プログラムにおける一般的レベルのコミットメントまたは関与、アルミニウムの責任ある調達に関する支援、自社事業における認証に向けた取り組みの意図を表す記述などがある。

こうしたクレームはすべて、本ガイドのセクション 3 に定められている一般原則を遵守しなければならない。

2.5. 非メンバーによるクレーム

ASI のメンバーでない組織は、本ガイドの適切な要求事項に従って、ASI に言及する一般的なマーケティングクレームを実行できる場合がある。

アルミニウムバリューチェーンにおける非メンバーは、以下を含む場合がある：

- **ASI 認証を受けた供給者の選択またはそれらに対するコミットメントを示すことにより、責任ある調達を支援しようとする組織。** こうした組織によるクレームは、クレームが本ガイドのセクション 3 に定められている一般原則を遵守する場合に許可される。こうした組織は、「下流サポーター」カテゴリーの ASI メンバーになり、認証プログラムの ASI のマネジメントを明白に支援することが強く推奨される。
- **「ASI 認証」の対象となる合弁事業またはそれに類するものにおいて、非支配持分のある組織。** 合弁事業を「管理」する「事業体」が「認証」の取得に努め、それを取捨するには、「ASI メンバー」である必要がある（この目的では、共同合弁事業を管理する親のいずれかが「ASI メンバー」である必要がある）。非メンバーにより実行される個別のクレームは、セクション 3 の一般原則、および「ASI 認証」に関するセクション 5 または 6 を遵守しなければならない。
- **「ASI 認証」の対象である 1 つ以上の事業または施設の所有権または「管理」を獲得した組織。** 上記の組織が「ASI 認証」を維持するには、6 ヶ月以内に「ASI メンバー」になり、12 ヶ月間サーベイランス監査を受ける。それ以外の場合、認証は無効になる。この期間中は、セクション 3 の一般原則、および「ASI 認証」に関するセクション 5 または 6 を遵守しなければならない。

2.6. クレーム使用料（追加料金なし）

ASI メンバーは年会費を ASI に支払い、その作業プログラムを支援する。現在、ASI ロゴまたは関連するクレームを適正に使用する場合に、追加の使用料またはライセンス料は発生しない。ASI 役員会は、手数料体系を随時見直し、改正する権利を留保する。

3. ASI 関連の全てのクレームに関する一般要求事項

3.1. はじめに

ASI の名前およびロゴは、アルミニウムの責任ある製造、調達、および管理に対する組織のコミットメントを単独で保証する。一貫した正確かつ適切な使用は、ASI の意識、認知、および信頼性の確立を支援する。

ASI は、不適切と思われるその名前またはロゴの使用について処置を講じる権利を留保する。監視および実行に関する詳細は、本ガイドのセクション 9 を参照されたい。

3.2. ASI の一般表記

ASI の一般的な表記には、以下の規則を適用する：

- ASI は「アルミニウム管理イニシアチブ有限責任会社」、「アルミニウム管理イニシアチブ」、または「ASI」と表記する。
- 上記の名前および頭字語は、英語版を併せて参照できる場合を除き、他の言語に翻訳できない。
- 誤解や混乱を生じさせるような、ASI の名前またはロゴの使用は禁止されている（セクション 3.3 を参照）。
- ASI の名前またはロゴを CoC 認証のない製品に関連付けることは禁止されている。
- ASI の名前またはロゴを、他の商標名またはその一部として使用することは禁止されている。
- ASI の名前またはロゴは、ASI またはそのメンバー以外の企業または組織に属していると解釈されうる方法で使用してはならない。
- 他の持続可能性／責任ある調達のロゴ、マーク、または印とともに ASI の名前またはロゴを使用することは、一般に許可されている。

3.3. 誤解または混乱を生じさせる使用を回避するための原則

上記に加え、ASI の名前またはロゴは、以下の可能性がある方法で表示してはならない：

- 見る者が混乱し、ASI と他の商標またはロゴとの間に関連性があると考ええる
- ASI メンバーでない、また ASI メンバーの一部でない事業体の ASI メンバーシップまたは ASI 認証を連想させる、または暗示する
- 取得前に ASI 認証を連想させる、または暗示する
- ASI メンバーが取得した範囲を超える ASI 認証を連想させる、または暗示する
- 他の金属、原材料、または製品が ASI 認証を受けていることを連想させる、または暗示する
- ASI の評判または信頼性の被害または損害をもたらす

特定の状況について、上記の解釈にご不明な点がある場合のお問い合わせは、ASI 事務局 (communications@aluminium-stewardship.org) まで。

4. ASI メンバーシップのクレーム

以下の表 1 は、ASI メンバーシップに関連するクレーム、それらのクレームの実行資格、許可されるクレームの例、および ASI の承認を得る必要性の有無を示している。

クレームの種類	資格	クレームの例	ASI の承認を得る必要性
ASI メンバーシップ - 一般	ASI メンバー - すべてのメンバーシップクラス（「協会」、「市民団体」、「下流サポーター」、「総合サポーター」、「産業ユーザー」、「製造および加工」）	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]は、アルミニウム管理イニシアチブ（ASI）のメンバーである。ASI のミッションは、アルミニウムの責任ある製造、調達および管理について認識し、協力して発展させていくことである。 • [メンバー名]は、ASI の[メンバーシップクラス（「製造および加工」、「協会」など）]メンバーであることを誇りに思う。 • [メンバー名]は、[年]に ASI に加入した。 • [メンバー名]は、2015 年に法人化された ASI に加入し、2009 年以降 ASI の初期の発展に携わってきた。 	なし
ASI メンバーシップ - 認証に向けた取り組み	ASI メンバー（「製造および加工」、「産業ユーザー」）	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]は、アルミニウム管理イニシアチブ（ASI）のメンバーである。アルミニウムバリューチェーンの責任ある慣行を支援するべく、「ASI 認証」の取得を目指している。 • [メンバー名]は、アルミニウム管理イニシアチブ（ASI）のメンバーである。[関連する日付（例：「ASI 認証」の開始または ASI への加入のいずれか遅い方から 2 年以内）、または社内の目標期日]までの「ASI 認証」取得に向けて取り組んでいる。 	なし
ASI メンバーシップ - その他	ASI メンバー - すべてのメンバーシップクラス	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]は、アルミニウム管理イニシアチブ（ASI）のメンバーである。当社のメンバーシップは、[例：すぐれた慣行があること、大きな責任を果たしていること（すなわち、「ASI 認証」を取 	許可されない - 詳細は、ASI 事務局のガイ

		<p>得していない領域でのパフォーマンスに関する主張)]を意味する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]は、アルミニウム管理イニシアチブ (ASI) の「協会」メンバーである。これは、当社のすべてのメンバーが ASI 基準を遵守していることを意味する[事実でない場合]。 	<p>ダンスを参照</p>
--	--	--	---------------

表 1 - ASI メンバーシップのクレーム

一般に、ASI メンバーであるかどうか、加入時期、ASI の目的および活動、または認定取得に向けたコミットメント（「製造および加工」 および「産業ユーザー」のメンバーシップクラスのメンバーが行う）などの客観的事実に関するクレームに承認は**不要**である。

ウェブリンクを使用して、公開情報（ASI ウェブサイト上の ASI メンバーのページなど）にアクセスすることができる。

ヒント：

ASI ウェブサイトのリンクの使用を検討する：www.aluminum-stewardship.org

または、ASI ウェブサイト上の自社のメンバーページへのリンク（以下で検索）の使用を検討する：

<http://aluminium-stewardship.org/about-asi/current-members/>

慣行、パフォーマンス、またはそれに類するものに関連する、またはそれを暗示するクレームについては、特に「ASI 認証」を取得していない場合に、ASI からの承認が**必要**である。

こうしたクレームが ASI メンバーシップの範囲を超えている場合、または本ガイドのセクション 3.3 の原則に違反する場合は、許可されない。メンバーは、本ガイドのセクション 3.3 の原則に違反しないようクレームを修正することを要求される。

ASI は、適用される ASI 「認証範囲」を理解した上で、状況に合わせてクレームを適切に調整できるようメンバーを支援する。承認プロセスの詳細については、セクション 7 を参照されたい。

5. ASI 認証のクレーム - パフォーマンス基準

「製造および加工」および「産業ユーザー」メンバーシップクラスの ASI メンバーは、「ASI 認証」を取得すると、「ASI 認証」に関するクレームを実行する資格が得られる。認証には、2つの「ASI 基準」（「ASI パフォーマンス基準」および「ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 基準」）がある（セクション6を参照）。

自社が現在受けている認証（なし、1つ、または両方）をチェックして、実行できるクレームを確認する。

ヒント：

「認証範囲」はクレームの内容に影響するため、自社の取得した「ASI 認証」に適用される認証範囲を必ず知っておく。

「認証範囲」は、ビジネスの認証対象となる部分を説明する。これは、ビジネス全体、ビジネス内の選択された事業体、選択された場所／施設、または選択されたプログラム／製品領域の場合がある。背景については、ASI 保証マニュアルを参照されたい。

「認証範囲」が不明な場合は、この情報が記載されている関連する「ASI 認証」の ASI メンバーページを確認する。自社ページは、

<http://aluminium-stewardship.org/about-asi/current-members/>

で検索するか、または ASI 事務局 (info@aluminium-stewardship.org) にお問い合わせください。

以下の表2は、パフォーマンス基準の「ASI 認証」に関連するクレーム、それらの実行資格、許可されるクレームの例、および ASI の承認を得る必要性の有無を示している。

クレームの種類	資格	クレームの例	ASI の承認を得る必要性
「ASI 認証」（パフォーマンス基準） - ビジネスレベルの「認証範囲」	認証を受けた事業体	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名/事業体名]は、そのすべてのビジネスで「ASI パフォーマンス基準」認証を取得している。 [メンバー名/事業体名]は持続可能性を重視し、「ASI パフォーマンス基準」の認証を受けることにより、持続可能な社会に対するアルミニウムの貢献の最大化を支援するコミットメントを示している。 	なし
「ASI 認証」（パフォーマンス基準） - ビジネスレベルの「認証範囲」	認証を受けた事業体 - 「製造および加工」クラス	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名/事業体名]は持続可能性を重視し、このために、アルミニウムの責任ある製造および管理について「ASI パフォーマ 	なし

		ンス基準」に照らした認証を受けている。	
「ASI 認証」 (パフォーマンス基準) - ビジネスレベルの「認証範囲」	認証を受けた事業者 - 「産業ユーザー」クラス	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名/事業者名]は持続可能性を重視し、このために、アルミニウムの責任ある管理について「ASI パフォーマンス基準」に照らした認証を受けている。 	なし
「ASI 認証」 (パフォーマンス基準) - 施設レベルの「認証範囲」	認証を受けた施設を使用するメンバー	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]は「ASI メンバー」であり、[国]の[施設名]はパフォーマンス基準に照らした「ASI 認証」を取得している。 • [メンバー名]は持続可能性を重視し、[施設名]は[年]にパフォーマンス基準に照らした「ASI 認証」を取得した。 	なし
「ASI 認証」 (パフォーマンス基準) - 施設レベルの「認証範囲」	認証を受けた施設を使用するメンバー - 「製造および加工」クラス	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]の[施設名]は、アルミニウムの責任ある製造および管理について ASI 認証を受けている。 	なし
「ASI 認証」 (パフォーマンス基準) - 施設レベルの「認証範囲」	認証を受けた施設を使用するメンバー - 「産業ユーザー」クラス	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名]の[施設名]は、アルミニウムの責任ある管理について ASI 認証を受けている。 	なし
「ASI 認証」 (パフォーマンス基準) - プログラムレベルの「認証範囲」	認証を受けた事業者 - 「産業ユーザー」クラス	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバー名/事業者名]は「ASI メンバー」であり[国]の[プログラム名]はパフォーマンス基準に照らした「ASI 認証」を取得している。 • [メンバー名/事業者名]は持続可能性を重視し、[プログラム名]は[年]にパフォーマンス基準に照らした ASI 認証を取得した。 • [メンバー名/事業者名]の[プログラム名]は、アルミニウムの責任ある管理について ASI 認証を受けている。 • [メンバー名]の[プログラムの説明]は、アルミニウムの[設計/リサイクルなど]における原材料管理原則の実施について、ASI 認証を受けている。 	なし

ASI 認証 (パフォーマンス基準) - トピック強調	認証を受けた「事業体」	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名/事業体名/施設名/プログラム名]は「ASI パフォーマンス基準」に照らした認証を受けている。これは、[強制労働/現代の奴隷制度/人身取引の問題、人権デューディリジェンス、製品がライフサイクルに与える影響の評価、労働安全衛生など (該当するもの)]における作業を保証するものである。 	
ASI 認証 (パフォーマンス基準) - 暫定認証	暫定認証を受けた「事業体」	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名/事業体名]は、ASI 暫定認証を受けており、今後 [6 ヶ月/1 年]の間に基準遵守を果たす。 	なし

表 2 - ASI 認証 - パフォーマンス基準のクレーム

上記の一般例以外のクレームについて、ASI は、当該の ASI 「認証範囲」を理解した上で、状況に合わせてクレームを適切に調整できるようメンバーを支援する。承認プロセスの詳細については、セクション 7 を参照されたい。

6. ASI 認証のクレーム - 加工・流通過程の管理 (CoC) 基準

「ASI パフォーマンス基準」のみに照らした認証 (セクション 5) では、「認証アルミニウム」に関するクレームは実行できない。これは、「ASI パフォーマンス基準」の要求事項が、認証を受けた事業体の責任において適用された原則および慣行のみに関連するものであり、サプライチェーンを通じた原材料のフローに関連していないためである。

「ASI 基準」に従って製造または調達された認証アルミニウムまたは原材料に関連するクレームを実行する場合は、パフォーマンス基準と加工・流通過程の管理 (CoC) 基準の双方に照らした認証が必要になる。

重要点：

「ASI アルミニウム」 (またはその他の CoC 原材料 (ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム含有製品など))、もしくは ASI クレジットに関するクレームは、関連する範囲を対象とする「ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 基準」に照らした認証を必要とする。詳細については、ASI 保証マニュアルおよび CoC 基準ガイダンス文書を参照するか、または ASI 事務局 (communications@aluminium-stewardship.org) にお問い合わせください。

以下の表 3 は、加工・流通過程の管理 (CoC) 基準の「ASI 認証」に関連するクレーム、それらの実行資格、許可されるクレームの例、および ASI の承認を得る必要性の有無を示している。

下記の表のように、製品関連のクレームは、「ASI 認証」に加えて ASI の承認が必要であり、ASI の管理を受けることに留意されたい。

クレームの種類	資格	可能なクレームの例 (該当する場合)	ASI の承認を得る必要性
ASI CoC 認証			
ASI CoC 認証 - 一般	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名／事業体名]は、ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 認証を受けている。これは、以下への対応を意味するものである [メッセージに関連する内容、例： <ul style="list-style-type: none"> アルミニウムの責任ある調達 責任ある採掘慣行 アルミニウム製錬による温室効果ガス排出の削減 アルミニウムのリサイクルおよび素材管理の強化] 	なし

ASI CoC 認証 - 一般	CoC 認証を受けたメンバー／事業体 - 鋳造まで (鋳造を含む)	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名／事業体名]は、ASI の[ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム]製造について、ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 認証を受けている。 	なし
ASI CoC 認証 - 暫定認証	暫定認証を受けた「事業体」	<ul style="list-style-type: none"> [メンバー名／事業体名]は、「ASI 加工・流通過程の管理基準」に照らした暫定認証を受け、今後 [6 ヶ月/1 年]の間に基準遵守を果たす。 	なし
ASI CoC 文書 - 物的製品に関連	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> CoC 材料 (「ASI アルミニウム」を含む) の出荷に関する標準化された情報および言語表現 (CoC 監査の一環として監査)。 	なし
製品に関連するクレーム			
ASI CoC 認証および CoC 材料 (製品に関連するクレーム) (ASI クレジットは除く)	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> 製品に関連する ASI 関連のクレーム (例: 金属または包装に表示)。ASI のロゴまたはテキストのクレームを含む。 例: <ul style="list-style-type: none"> 本製品内のアルミニウムはすべて、サプライチェーン内の ASI 認証を受けた事業体のみにより製造された「ASI アルミニウム」である。 許可されない例:「本製品は認証を受けた場所で製造された」、または「本製品は責任を持って製造されたアルミニウムを含む」。 許可されない例: ASI クレジットに言及する製品に関するクレーム。 クレームが部門別計画へのインプットとして実行され、その結果、その計画の関連規則も適用される場合。 	あり
製品以外に関連するクレーム			
「ASI アルミニウム」の調達 - <u>製品以外に関連するクレーム</u>	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> 「ASI アルミニウム」に関する、製品以外に関連する (調達、もしくは製品範囲、市場、またはプロジェクトにおける使用に関連する) クレーム。 例: 	なし

		<ul style="list-style-type: none"> ○ [メンバー名／事業体名]は2018年に[x kg／トン]の「ASI アルミニウム」を調達した。これはすべて、サプライチェーン内のASI認証を受けた「事業体」のみにより製造された「ASI アルミニウム」である。 ○ [メンバー名／事業体名]が調達した「ASI アルミニウム」は、2018年に購入したアルミニウムの合計の[x%]に当たる。これはすべて、サプライチェーン内のASI認証を受けた事業体のみにより製造されたASI アルミニウムである。 ○ [メンバー名／事業体名]は[XXX 建築プロジェクト]のため、[x kg／トン]の「ASI アルミニウム」を調達した。これはすべて、サプライチェーン内のASI認証を受けた事業体のみにより製造された「ASI アルミニウム」である。 <ul style="list-style-type: none"> ● クレームが部門別計画へのインプットとして実行され、その結果、その計画の関連規則も適用される場合。 	
ASI クレジットの購入	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> ● ASI クレジットの購入に関するクレーム ● 例： <ul style="list-style-type: none"> ○ [メンバー名／事業体名]が調達した ASI クレジットは、2018年に購入したアルミニウムの合計の[x%]に当たる。当社は、ASI クレジットの購入により ASI 認証鋳造所の ASI アルミニウムの責任ある製造を支援しながら、サプライチェーンを通じて「ASI ア 	あり

		<p>ルミニウム」を直接調達する取り組みを続けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ [メンバー名／事業体名]は [XXX 建築プロジェクト]のため、ASI クレジットを購入した。当社は、ASI クレジットの購入により ASI 認証鋳造所の ASI アルミニウムの責任ある製造を支援しながら、サプライチェーンを通じて「ASI アルミニウム」を直接調達する取り組みを続けている。 ● 許可されない例：クレジットの「調達」、「本製品は認証を受けた場所で製造された」、または「本製品は責任を持って製造されたアルミニウムを含む」。 ● 許可されない例：ASI クレジットの質量 (X kg/トンなど) を表示するクレーム (CoC 基準下の ASI クレジット認証を除く、以下を参照)。 ● クレームは、ASI クレジットが物的製品に割り当てられていること、またはその中に含まれていることを暗示してはならない。 ● ASI クレジットが部門別計画へのインプットとして認められており、その結果、その計画の関連規則も適用される場合。 	
ASI クレジット認証	CoC 認証を受けたメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> ● ASI クレジットの割り当てに関する標準化された情報および言語表現 (CoC 監査の一環として監査)。 	なし
認証を受けていない事業体			
「ASI アルミニウム」の調達	CoC 認証を受けていないメンバー／事業体	<ul style="list-style-type: none"> ● メンバー／事業体が CoC 認証を受けていない場合の、「ASI アルミニウム」の調達に関するクレーム。 	あり

表 3 - ASI 認証 - 加工・流通過程の管理のクレーム

ASI は、適用される ASI「認証範囲」を理解した上で、状況に合わせてクレームを適切に調整できるようメンバーを支援する。承認プロセスの詳細についてはセクション 7、ASI スタイルガイドおよび ASI ロゴのくわしい使用方法についてはセクション 8 を参照されたい。

下流製品はさまざまな他の金属（例：合金など）またはその他の材料（例：プラスチック、ガラス、塗料、農産物）を含む場合がある。こうした材料は、ASI の基準の対象範囲外である。製品クレームは、これらの他の非アルミ材料の ASI 認証を暗示してはならない。

7. クレームの承認

7.1. 承認が必要な場合

クレームが製品に関連する場合、または「ASI アルミニウム」の調達および ASI クレジットに関連する場合は、ASI の承認を得る必要がある（上記の表 3 を参照）。これにより、関連する ASI 認証に関わるこうしたクレームの一貫性および正確性が保証される。

これらの製品に関連するクレームまたは調達のクレームを実行する組織は、以下の要求事項を満たす必要がある：

- 現在「ASI メンバー」であること
- 該当する場合は、「ASI パフォーマンス基準」と「ASI 加工・流通過程の管理基準」の両方について、現在「ASI 認証」（その範囲内の関連する製造／製品を含む）を取得していること
- 事前のレビュー／承認を受けるため、申し込むクレームの説明／視覚資料を ASI に提出することに同意すること

誤解または混乱を生じさせる、もしくは ASI の評判を落とすリスクがある場合、ASI はそのロゴまたは関連するクレームの使用について、拒否、保留、または取消の権限を有する。これらの決定は、ASI が裁量する。

7.2. 承認プロセス

ASI 製品関連のクレームの承認は、以下のプロセスおよびタイムラインで行われる。

- **ステップ 1:** クレーム承認申請フォームを使用して、テキスト／デザインを ASI に提出する（付録 1 を参照）。
- **ステップ 2:** ASI がレビューし、通常の場合では 10 日以内の回答を目指す。
- **ステップ 3:** 承認されると、メンバーはテキスト／デザインを使用できるようになる。承認されなかった場合は、デザインを調整して再度提出する。
- **ステップ 4:** (該当する場合) ASI が再度提出されたデザインをレビューし、通常の場合では 10 日以内の回答を目指す。
- **ステップ 5:** すべての申請および承認の詳細が記録される。承認された申請のそれぞれに、将来追跡できるよう固有の識別子が割り当てられる。

クレームの内容またはデザインは、ASI が承認を与えるまで確定しない、また商業的用途の印刷を行わない。承認されたクレームの例は、提出時の手引となるよう、本ガイドの今後の改訂版に記載する。

ASI は、効率的な承認プロセスに努めており、関連する製品を集めて 1 つの承認プロセスにまとめられる場合は、これを推奨する。関連する製品は、承認されたクレームおよび ASI の関連する要求事項に一貫して従えるよう、メンバー組織の共通のマネジメントシステムで監視する。

ヒント：

クレーム承認プロセスは、ASI 保証プラットフォーム「elementAI」に統合されており、提出も回答もオンラインで行うことができる。必要な情報の概要は、本ガイドの付録 1 を参照されたい。

「elementAI」を利用するためのユーザーアカウントの取得に関するお問い合わせは、ASI 事務局まで：

info@aluminium-stewardship.org

7.3. 更新および報告

承認は、承認日または製品の発売日（最も適切なもの）から 12 ヶ月間有効である。

ASI は、12 ヶ月の承認期間の終了約 1 ヶ月前に、承認済みクレームの更新についてメンバーに通知し、以下を確認する：

- クレームが承認 12 ヶ月後にまだ使用されているかどうか
- 次の 12 ヶ月間のための承認の更新を求めるかどうか
- クレームの詳細の変更を要請するかどうか
- クレーム承認システムに関する ASI へのフィードバック、または ASI と共有できるメンバーのクレームに関するステークホルダーのフィードバック

クレームを更新しない場合は、承認されたクレームの有効期限終了後 1 ヶ月以内に、すみやかに「事業体」のウェブサイトから削除される。現時点でクレームが承認されていない場合は、製品に関連するクレームは実行できない。

7.4. 一般的なマーケティングおよびコミュニケーション - 承認不要

ASI メンバーは、セクション 4、5、6 で説明されている種類のクレームの他に、またはそれらに代わる、一般的なマーケティングおよびコミュニケーションのクレームの実行を選択できる。

これらは、アルミニウムの責任ある製造、調達、または管理に関する現在および将来のコミットメントに関連付けることができる。製品に関連するまたは製品以外に関連する ASI クレームを使用した最終製品を受け取る非メンバー（小売業者など）も、これらの種類のクレームを実行することができる。この場合、ASI からのさらなる承認は不要だが、本ガイドのセクション 3.3 に示す同様の原理には従わなければならない。本ガイドのセクション 9 に概要を示すとおり、ASI 事務局は管理手続を実施して、本ガイドの要求事項の実行を監視し、これを実現させる。

この種のクレームは承認不要だが、ASI 事務局は必要に応じて、ASI に関するメンバーのコミュニケーションのレビュー、およびアドバイスとインプットを提供する機会を設ける。

8. ASI ロゴおよび利用の要求事項

8.1. ASI スタイルガイド

ASIスタイルガイドは、以下に関する情報を含む：

- 利用可能なASIロゴ形式
- ロゴの最小サイズ
- 色および認められた調整
- 背景色
- 使用できない場所
- ロゴの配置、サイズ、色などの許容可能な使用例、および不適切な使用例の図

ASIのウェブサイト (<https://aluminium-stewardship.org/about-asi/legal-finance-policies/>) を参照されたい。

関連する形式の関連するASIロゴの電子コピーについてのお問い合わせは、ASI事務局 (communications@aluminium-stewardship.org) まで。

8.2. 例外事項

ASI スタイルガイドに記載されている要求事項の表示について、空間の制限またはその他の理由により例外を要請する場合、もしくは特定用途での使用を確認する場合のお問い合わせは、ASI まで。要請はレビューされ、本ガイドのセクション 3.3 の原則を考慮して決定される。

要請および決定（例外事項の詳細、その適用方法、適用または期間の制限の有無）はすべて記録され、本ガイドの将来の改訂で考慮される。

8.3. QR コード

QR コードは、貼付先の品目に関する情報を含む、機械による読み取りが可能な光ラベルである。文書内、もしくは製品または包装に使用できる。

以下の QR コードにより、ASI ウェブサイトにアクセスできる：



iOS、Android のいずれのシステムでも、QR コードリーダーの無料アプリが提供されている。

ASI QR コードの電子コピーがほしい、もしくはより具体的な情報またはさまざまなリンクにつながる新しい ASI QR コードの開発を要請する場合は、ASI 事務局まで：

communications@aluminium-stewardship.org

9. 監視および実行

9.1. クレームの使用の監視

ASI は以下の戦略を採用して、ASI 関連のクレームの使用を監視する：

- 承認されたクレームのメンバーによる使用は、特に加工・流通過程の管理基準に照らしたサーベイランス監査および再認証監査時に、ASI 保証プロセスの一環として監視される。これは、「ASI 認定監査人」により実行される。
- 非準拠または未承認のクレームについても、サーベイランスが実行される。
 - メンバーについては、年一度のメンバーシップの更新時にチェックが実行される。これは ASI 事務局が実行するもので、実行されているクレームに関するメンバーへの質問、ならびにメンバーのウェブサイトのフォローアップチェックも含まれる。
 - 通常は Google アラートサービスを使用してインターネットベースのクレームを特定し、これらを許可・承認済みのクレームと照合する。これは、ASI 事務局により監督される。
- ASI 苦情解決制度：利害関係者は、ASI のクレームまたはロゴの使用に関する懸念事項を報告することができ、それらは手続に従ってフォローアップまたは調査される。「ASI 苦情解決制度」は、ASI ウェブサイト上で利用でき、ASI 事務局により監督される。

詐欺または誤解を生じさせるクレームのリスクは、ASI リスクアセスメントの一環として定期的に分析され、ASI の監視戦略はそれに応じて拡大または調整される場合がある。

9.2. メンバーによる不適切な使用が特定された場合の対応

ASI メンバーの場合は、ASI 事務局が以下を行う：

- 特定された不正な、誤解を生じさせる、またはその他の不適切なクレームをメンバーに通知する
- メンバーに迅速な是正処置を求め、適切なクレームに関する手引（本ガイドなど）を提供する
- メンバーによる是正処置を追跡し、結果を確認する
- このプロセスの主なステップを記録する

是正処置が適宜取られない場合、または不十分な場合、指定期間のクレームの承認または「ASI 認証」の一時停止が実施される。ASI 事務局は、一時停止の通知を出し、一時停止を解除するためにメンバーに必要なステップを特定する。

意図的な不正行為または ASI の評判を貶める重大なケースでは、その違反したメンバーが、ASI メンバーシップの一時停止または終了の後、懲戒プロセスを受ける場合がある。ASI の懲戒プロセスは、ASI 定款に含まれている。

クレームの承認、「ASI 認証」、または ASI メンバーシップが一時停止または取消される場合、誠意をもってそれらのクレームに依存していた組織は、その旨の通知を受ける。透明性を確保する目的で、一般情報が ASI ウェブサイトにも追加される。

大半の場合、すでにサプライチェーン内にある関連製品の状態は影響を受けない。メンバー／段階の違反より前にサプライチェーン内にすでに存在していた製品は、「ASI 認証」が有効であった時点で供給されたものであるため、引き続きクレームを実行できる。一時停止／取消が実施される以前に供給された材料から、遡及的にクレームを削除する要求事項は存在しない。

ただしメンバーが、自社の ASI 関連のクレームに一時停止／取消の状況が及ぼしうる影響を評価する場合は、ASI 事務局にお問い合わせで、追加的な手引を得ることができる。

9.3. 非メンバーによる不適切な使用が特定された場合の対応

非メンバーが ASI ロゴまたはクレームを不適切に使用した場合、ASI 事務局は以下を行う：

- 特定された不正な、誤解を生じさせる、またはその他の不適切なクレームをその組織に通知する
- ASI の要求事項を説明し、迅速な是正処置を組織に求める
- 組織による是正処置を追跡し、結果を確認する
- このプロセスの主なステップを記録する

是正処置が適宜取られない場合、または不十分な場合、この問題の対応は上位の管理者に引き継がれる。ASI 事務局は法的助言を求め、その結果として、「停止通告書」または法的措置の手段を取る可能性がある。ASI は、ASI ウェブサイトおよびソーシャルメディア上で不適切な使用に関する情報を公開する。これには、違反している組織の抑止、およびメンバーとステークホルダーへの問題の通知という 2 つの目的がある。

10. ASI へのお問い合わせ

本ガイドは、ASI 関連のクレームの実行に関する主な情報の提供を目的としています。フィードバックと質問をお寄せください。それらはガイドの将来の改訂に活用されます。

製品関連のクレームの承認を求める場合、もしくは ASI のクレームまたはロゴの使用に関する質問、コメント、お気づきの点がありましたら、電子メールで以下の宛先までご連絡ください：

communications@aluminium-stewardship.org

以下の ASI ウェブサイトでも、ASI の基準および認証プロセスについてのさまざまな資料をご覧ください：

www.aluminium-stewardship.org

11.用語集

アルミニウム	<p>「アルミニウム」は、元素記号 Al で原子番号 13 の化学物質である。銀白色で、軟らかく、非磁性、延性のある金属である。「アルミニウム」は、地殻内で 3 番目に多い元素であり、最も多い金属である。純粋「アルミニウム」としても、また、他の金属（Mg、Si、Mn、Cu、Zn、Fe、Cr など）との合金としても利用可能である。</p> <p>ASI 文書では、この金属を製造するために使われる原材料（ボーキサイト鉱石およびアルミナ）および「アルミニウム」合金についても、総称として「アルミニウム」と呼ぶことがある。ASI では金属「アルミニウム」を対象としており、アルミニウムを含有する他の形態の化合物は対象としない。</p>
適用法令	<p>「事業体」が事業を行う国または複数の国において、関連する国際法または国、州、もしくは地方自治体の法令。これには、法律、規則、および法定政策が含まれるが、これに限定されるものではない。「適用法令」と ASI パフォーマンス基準の要求事項との間に不一致が生じた場合、「事業体」は、それが「適用法令」に違反する結果となる場合を除いて、より上位の基準に従うべきである。（Responsible Jewellery Council - Code of Practices 2013（責任ある宝飾協議会実施規範、2013 年）から改変）</p>
ASI	アルミニウム管理イニシアチブ
ASI 認定監査人	ASI の客観的な選定基準に適合し、ASI 「監査」を実行することを認定された、独立した第三者の立場にある人または組織。
ASI 認証	「ASI 認定監査人」が実施する「認証監査」の結果に基づく証明であり、適用される「ASI 基準」および文書化された「認証範囲」に対して必要な適合性のレベルが達成されていることを示す。
ASI 加工・流通過程の管理 (CoC) 基準	アルミニウムの責任ある調達における調達、管理、または供給のシステムを定める。
ASI 苦情解決制度	ASI の基準策定プロセス、認証プログラム、監査人の行為、ならびに ASI の方針および手続に関する苦情について、公正かつ適時に客観的な解決を確保することを目指す。
ASI メンバー	<p>以下に示す 6 種類の ASI メンバーシップクラスのいずれかに属している事業体または事業体の集団。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「製造および加工」（「ASI 認証」の対象） ▪ 「産業ユーザー」（「ASI 認証」の対象） ▪ 「市民団体」 ▪ 「下流サポーター」 ▪ 「協会」 ▪ 「総合サポーター」
ASI パフォーマンス基準	アルミニウムの製造および素材管理に関連する持続可能性の問題に対処することを目的として、環境、社会、およびガバナンスの原則および個別基準を定義する（ボーキサイト採取から民生用製品・消費者向け製品の製造、消費者の使用前・使用後のアルミニウムスクラップのリサイクルまで）。
ASI 基準	「ASI パフォーマンス基準」および「ASI 加工・流通過程の管理基準」を含む。
協会	アルミニウムバリューチェーンの一部に商業的関心を示す業界およびその他の事業者団体（アルミニウム協会、グリーンビルディング審議会、下流部門の協会など）が利用できる ASI メンバーシップクラス。

認証範囲	<p>「認証範囲」は、「メンバー」によって定義されるもので、事業、「施設」、または事業活動のどの部分が「ASI 認証」の対象となるかを規定する。「認証範囲」には3種類のアプローチがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 事業レベル：「メンバー」企業全体、「メンバー」の子会社、または「メンバー」のビジネスユニットを対象とする。 ▪ 施設レベル：「メンバー」の事業全体の一部分である、単一の施設または複数の施設を対象とする。 ▪ 製品／プログラムレベル：単一の特定の製品／プログラムまたは複数の製品／プログラムを対象とする。
市民団体	<p>公共の利益のために活動する非営利団体（国際的、地域的、全国的、または地元の環境・人権 NGO、労働機関、「先住民」およびコミュニティベースの組織など）が利用できる ASI メンバーシップクラス。</p>
管理	<p>メンバーによる「管理」とは、以下の事項を言う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理下にある事業もしくは施設について、直接もしくは間接に過半数を所有する、またはその議決権（もしくはこれに相当するもの）の50%以上を（単独で、もしくは他のメンバーとの契約によって）「管理」すること。または、 2. 取締役または経営者（または「管理」下にある事業もしくは「施設」でこれに相当する者）の少なくとも半数を罷免、任命、または指名する権利を直接または間接に（他のメンバーとの契約による場合を含む）有すること。または、 3. 「管理」下にある事業活動または施設について、日々の経営管理（例えば、職場の基準の策定およびその適用の実施）を執行していること。または、 4. 関連する司法管轄区域において、上記(1)、(2)に記載されたものと類似した「管理」に関する法的に認められたあらゆる概念。
下流サポーター	<p>以下に示す組織が利用できる ASI メンバーシップクラス：(1) 航空宇宙、自動車、建設、耐久消費財、工業、IT、およびこれらに類似する分野でアルミニウムを含有する消費者向け／民生用製品を製造する組織 (2) 飲料、食品、薬品、およびこれらに類似する分野でその製品の包装にアルミニウムを使用する組織 (3) アルミニウム自体の取引または再溶解／リサイクルのためにアルミニウムを収集する組織。「下流サポーター」は「ASI 認証」の取得に努めることを要求されない。</p>
事業体	<p>「ASI メンバー」が所有する、またはその「管理」下にある企業、またはそれに類似するもの。「事業体」は、「ASI メンバー」の一部または全部を構成する可能性がある。「ASI 基準」の適用に関して、「事業体」は、「ASI 認証」を取得し、またはその取得に努める。さらに、「事業体」は、定められた「認証範囲」において基準を実施する責任がある。</p>
総合サポーター	<p>ASI のミッションを支援する組織（他のメンバーシップクラスの1つに該当しない）が利用できる ASI メンバーシップクラス。こうした組織には、政府および規制者、国際機関、投資部門、類似のイニシアチブ、学術研究機関、専門家機関、コンサルタント、メディア組織、関連産業（ボーキサイト残渣、ドロス、または使用済みポットライニングの廃棄物処理）などがある。独立した第三者監査を実行する組織は、このクラスを利用できない。このクラスは、組織が必ず ASI 監査人の認定プロセスを経る必要があり、ASI のメンバーも利用できない。</p>
産業ユーザー	<p>以下に示す組織が利用できる ASI メンバーシップクラス：(1)航空宇宙、自動車、建設、耐久消費財、工業、IT、およびこれらに類似する分野で</p>

	アルミニウムを含有する消費者向け／民生用製品を製造する組織 (2)飲料、食品、薬品、およびこれらに類似する分野でその製品の包装にアルミニウムを使用する組織
製造および加工	以下に示す活動のうち1つ以上を行う組織が利用できるASIメンバーシップクラス：ボーキサイト採掘、アルミナ精製、アルミニウム製錬、アルミニウム再溶解および精製、半製品、または材料加工。

付録 1 - クレーム承認要請

申請の背景情報

製品および「ASI 認証」または ASI CoC「アルミニウム」に関連するクレームには、ASI からの事前の承認が必要である。申請者は以下の要求事項を満たしていることを確認する：

- 現在「ASI メンバー」であること
- 「ASI パフォーマンス基準」と「ASI 加工・流通過程の管理基準」の両方について、現在「ASI 認証」（範囲内の関連する製造／製品を含む）を取得していること
- 関連する ASI CoC 認証アルミニウムの概算量に関する年次報告書を、クレームの承認または更新から 12 ヶ月間提出することに同意すること

誤解または混乱を生じさせる、もしくは ASI の評判を落とすリスクがある場合、ASI はそのロゴまたは関連するクレームの使用について、拒否、保留、または取消の権限を有する。これらの決定は、ASI が裁量する。

承認は、承認日または製品の発売日（最も適切なもの）から 12 ヶ月間有効である。ASI は、12 ヶ月の承認期間の終了約 1 ヶ月前に、承認済みクレームの更新についてメンバーに通知する。

連絡先：communications@aluminium-stewardship.org

ASI のクレーム承認に必要な情報

製品関連のクレーム承認の要請にあたっては、以下の情報をお知らせください（ASI 保証プラットフォーム「elementAI」で提出します。アカウントにアクセスする方法は、ASI 事務局にお問い合わせください）。

「ASI メンバー」の名前	
「ASI パフォーマンス基準」認証 - 認証番号	
「ASI 加工・流通過程の管理基準」認証 - 認証番号（該当する場合）	
製品の種類または説明（例：ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム新地金、アルミニウム二次地金、半製品、もしくは航空宇宙、自動車、建設、耐久消費財、工学、IT、包装などの部品または最終製品）	
対象が単一の種類の製品か、共通のマネジメントシステムに基づく関連製品グループかの特定	
申請するクレーム - テキストまたは図（詳細・内容を追加するか、図を添付する）	
申請するクレームの場所（クレームを表示する場所、およびその方法（印刷、エンボスなど）を説明する）	
クレームの対象（B2B サプライチェーン、消費者など）	
製品クレームの開始時期（承認通知を受けた直後、将来の日付など）	
その他の情報または ASI への質問	
本要請の担当者（名前、役職、E メール、電話番号を含める）	



Aluminium Stewardship Initiative Ltd

(ACN 606 661 125)

www.aluminium-stewardship.org

info@aluminium-stewardship.org